



武義高ニュース

岐阜県立武義高等学校
広報委員会発行
2022年度12月号

1.12月号の広報委員です！

今年も残りわずかとなりました。寒さもコロナウイルスも猛威を振り始めましたね。新たな気持ちで新年を迎えることができるように、残りの日々も精一杯できることをして、充実した日々にしていきましょう！

2.歳末募金がありました！

12月12～15日の四日間で歳末募金が行われました。歳末募金とはお金や三年生の使わなくなった体育館シューズを集めて寄付する活動です。



朝と昼休みに生徒会とクラスの代表の人たちが呼びかけをしていました。昼休みには購買に昼食を買いに来た生徒たちが帰りに募金に協力している姿や、募金のためだけに来た生徒の姿もありました。12月のためとても寒かったですが、多くの生徒が募金する姿を見て、心が温くなりました。この募金で少しでも幸せになれる人がいることを願っています。



3.三者懇談がありました！

12月16日～22日に保護者懇談が行われました。1年生は文理選択、2年生は進路を明確にしていく時期での懇談でした。また、3年生の中には、既に内定した人もいれば、これから受験という人もいる中での懇談になりました。

1月に行われる模試や共通テストに向けて、冬休み中の学習について考える良いきっかけになりました。この懇談で様々な話がありましたが、成果は伸ばし、課題は克服できるようにできることから頑張っていきましょう。

4.ミニ門松を制作しました！

毎年恒例となっている「ミニ門松」を制作しました。生徒会を中心に集まったたくさんの校内ボランティアに加え、美濃小学校4年生の皆さんの力をお借りして120個ほどのミニ門松を制作しました。小学生と高校生の交流により、双方がとても充実した時間を過ごせたのではないのでしょうか。



制作した門松は、12月28日に道の駅「にわか茶屋」で生徒会役員により販売され、ありがたいことに完売となりました。これからも地域との関わりを大切にしていきたいですね。



1月号へつづく…